姫路市議会議員 ときわ 常盤まさのり のときは今!!(活動報告)

発行　2025 年 9 月 5 日
【第 123 号　8 月　月例議員活動報告】

連絡先　〒670-0993　姫路市千代田町 840
（三菱電機労働組合姫路支部内）
TEL (079)298-8824
FAX (079)293-2683
住　所　〒670-0802 姫路市砥堀 1210-26
TEL・FAX (079)264-1501

～・～・～・～・～・～・～・～・【 8 月の主な内容 】・～・～・～・～・～・～・～・～

1. 令和 6 年度決算説明を受ける

令和 6 年度決算説明会が 8/26（火）に開催され、市長をはじめ関係部門から説明を受けました。

令和 6 年度決算は、手柄山平和公園の再整備をはじめとする大規模事業に取り組むとともに、物価上昇に伴う物件費や扶助費の増に対応しながら、市債残高の縮減や将来に備えた基金の積立など、財政健全性の維持にも配慮した結果、一般会計の歳入 2,544 億 3,837 万 1 千円から歳出 2,454 億 7,636 万 3 千円、及び翌年度への繰越財源 31 億 6,432 万 2 千円を差し引いた実質収支が 57 億 9,768 万 6 千円となりました。

9/3（水）から開催される令和 7 年第 3 回姫路市議会定例会にて、予算が適正に執行されたかを確認してまいります。

2. 終戦の日に

戦没者及び戦災死没者に追悼の誠を捧げ平和を祈念するための姫路市戦没者追悼式が 8/15（金）に執り行われ、多くの方が出席されました。

＜式典の様子＞

3. こども・若者の思い

姫路市は、**“こども・若者のみなさんの思いや考えを市に届ける”**場として、こども・若者会議「ひめじ VOICE プロジェクト」を開催しました。

参加者 23 名（小学生 5 名・中学生 5 名・高校生 13 名）がテーマごとに 6 グループに分かれ計 4 回話し合い、第 5 回となる 8/23（土）に話し合った意見を市長へ発表しました。

参加者の視点で、**「勉強スペースを増やしたい」「姫路市の観光」「学習についていけない子供を救いたい」「防災」「スポーツをもっと身近に」「政治」**についてまとめ、発表されました。

＜議場を用いて発表されました＞

4. 姫路の教育が目指すもの

8/29（金）、姫路市教育フォーラムが開催されました。

第 1 部では「姫路の教育が目指すもの」と題し、本市の教育大綱、こども計画、教育振興基本計画、今後の小中学校の適正規模・適正配置についての概要説明がありました。

＜説明資料より＞

第 2 部では「社会全体で支える子どもの健やかな成長」と題したパネルディスカッションが行われました。

5. 災害への備えを考える

8/31（日）、ひめじ防災フォーラム 2025 が開催されました。

第 1 部では「災害時の SNS を通じたデマとの正しい向き合い方」についての基調講演がありました。

第 2 部のパネルディスカッションでは、**“災害発生時にゼロから何かを考えることは困難。日頃から防災について考え、備えることを習慣に。”**との意見がありました。

＜講演資料より＞

6. 地域活性化に向けて

8/3（日）、連合兵庫・連合西部地域協議会合同の 2025 地域活性化フォーラムが開催されました。

第 1 部では「少子化時代の地域活性化」をテーマとする基調講演が、第 2 部では「播磨圏域における地域活性化の取り組み」をテーマとするパネルディスカッションが行われました。

＜講演資料より＞

7. 姫路市北部地域への要望

8/21（木）に、**“船津・山田・豊富・砥堀校区が抱える課題や要望について、地域の代表者が兵庫県姫路土木事務所、姫路市から回答を受ける”**北部地域づくり推進協議会行政懇談会が開催されました。

各校区における道路や河川の改善、地域資源の活用などの要望も多くあり、安全安心な地域・魅力ある地域に向けて取り組みを共有する場となりました。

私もしっかりと地域課題に取り組んでいきます。

＜懇談会の様子＞

8. 要望内容をまとめる

姫路市の令和 8 年度予算編成前に、市議会の各会派は要望を市へ伝えていきます。

9 月中旬の会派要望提出期限に向けて、私たちの会派（市民クラブ）は**“生活者・勤労者の視点をもって”**協議を重ねております。